



宗四小だより

2月号

児童数 459名



志木市立宗岡第四小学校
志木市上宗岡1-1-2
048-473-5250



<http://www.mune4syo.ed.jp/>

令和2年2月1日発行

学校教育目標 ○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども



学力と学習力

校長 豊島 典子

インフルエンザが流行しはじめたものの、冬休みが明けたところで、数名ずつの欠席がある程度で、子供たちは寒さの中も元気です。普段からの手洗い、うがいや教室の換気がとても大切ですね。

学年のまとめにさしかかったこの時期、勉強をするということについて、少し考えてみました。

「学力」…学校における系統的な教育を通じて獲得した能力。教科内容を正しく理解し、それを知識として身に着け、その知識を応用して新しいものを創造する力。

「学習力」…自ら学び、知識や知恵を生かしていく力。「関心・意欲・態度」の観点にあたるもの。

この二つの力は勉強でつける力ではありますが、どちらを欠いても勉強は思うように進んではいきません。いくら「学習力」が高く意欲があっても、基礎となる「学力」がなければ子供の成長を促すことはできません。また、「学力」がなければ「学習力」を保つことができません。逆に「学力」が高くても、その知識や技術を生かしていく力「学習力」がなければ「学力」を積み上げていくことはできないように思います。



では、学習力はどうすれば高められるのかを調べてみました。

○リハーサル方略(単語を繰り返し言う) ○精緻化方略(言い換え、まとめる)

○体制化方略(要約)

○理解監視方略(質問する、自分の知識が正しいか確かめる。)

○情緒的方略(モチベーションを生み出し、維持する)

取り組もうとしている物事に何が必要とされているかにより、強化すべきものが違ってきます。情報を記憶、変換、維持、応用するといった能力を身に着けることが、問題解決能力につながる力を生みだしているとも言えるでしょう。

すべての子供たちに、それぞれの学年の成長段階に合った「学力」「学習力」を身に付けて、次の学年へステップアップしてほしいと願っています。

保護者、地域の皆様には、引き続き子供たちのためにご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。